

## オーストラリア バスガスプロジェクト向け電縫ラインパイプを受注

新日鉄はこのたび三井物産(株)を通じ、クラフ社(オーストラリアの工事会社)より、バスガスプロジェクトの天然ガス輸送用海底パイプライン用電縫鋼管(約19千トン)を受注した。本プロジェクトは、オーストラリア・ビクトリア州沖(タスマニア島北部海域)のヨーラフィールドより産出される天然ガス(約7億

m<sup>3</sup>/年)を、海底・陸上両方のパイプラインを通じてオーストラリア国内に供給するもの。

先に新日鉄が受注した陸上のガス輸送用シーガスパイプライン(ビクトリア州~サウスオーストラリア州の全長約680kmのうち約260km分、約30千トン)に続く受注で、オーストラリア南東部のエネルギー需要の増大に応

える2件の大型幹線パイプライン用電縫鋼管を相次いで供給する。

受注したのは、高強度で耐サワー特性に優れ、海底での敷設にも耐え得る溶接部信頼性を併せ持った技術的難易度の非常に高い電縫鋼管。クラフ社より厳格な品質保証、並びに短納期対応が要求され、新日鉄は優れた一貫製造技術を駆使し、短納期

に対応することでクラフ社の高い評価を得た。今後も、厳格仕様での受注実績を足がかりに、継続的に高品質の電縫鋼管販売を積極的に行っていく。

お問い合わせ先  
鋼管事業部  
TEL 03-3275-6715

## 光製鉄所 ステンレス棒線設備改造で一層の品質改善が可能に

新日鉄は昨年11月、ステンレス事業部光製鉄所のステンレス棒線工場の精密圧延機設置工事を完了、営業運転を開始した。順調に操業を続け、1月までの累計生産量は約3万トンに達した。光製鉄所ステンレス棒線工場は

平成7年に加熱・粗圧延プロセス改善工事を完了、今回の精密圧延機導入により、ステンレス線材・棒鋼製品の一層の品質改善が可能となった。

今回の新プロセスによる効果は以下の通り。

線材製品の寸法精度の大幅な向上(新日鉄従来材比1/2)サイズ変更に伴うロール組み替え作業時間の大幅な短縮および納期の大幅な短縮  
太径線材・棒鋼のサイズフリー圧延を実現

今後とも品質向上と納期の短縮等により、お客様満足度の一層の向上に努めていく。

お問い合わせ先  
ステンレス事業部 光製鉄所  
TEL 0833-71-5006

## 水素・燃料電池実証プロジェクト ベース基地がオープン

「水素・燃料電池実証プロジェクト(Japan Hydrogen & Fuel Cell Demonstration Project)」のベース基地「JHFCパーク」が3月12日横浜市にオープンし、セレモニーが行われた。

同プロジェクトは経済産業省が実施する研究補助事業(期間:平成14年度~16年度)で、新日鉄も自動車会社、石油会社等と共に参加、「液体水素製造技術開発(COGから液体水素までの製造実証。君津製鉄所構内で実施)」を担っている。燃料電池自動車は水素と空気中の酸素を反応させて発電する燃料電池を動力源とする電気自動車の一

で、排ガスが非常に少なく、また排ガスに窒素酸化物等を含まないため環境にやさしく、エネルギー効率の良い事が特徴で未来の自動車と言われる。

同プロジェクトでは、「液体水素製造技術の実証」と共に「異なる燃料・方式による水素供給設備の運用」、「国内初の燃料電池自動車の公道走行」等の実証研究を行い、2010年以降といわれる本格的普及の早期実現を目指している。

セレモニーに参加した落合俊雄常務取締役エンジニアリング事業本部副本部長は「セレモニーは自動車5社とエネルギー関係

8社が参加し、大勢の取材陣も来ており、このプロジェクトが注目を集めていることが良く分かります。新日鉄は燃料となる水素をCOGから効率的に回収し、

液化して水素ステーションに供給する技術の開発実証研究を担いますが、その成果が大いに期待されます」と語った。



水素ステーションに並ぶ燃料電池試作車

お問い合わせ先  
エネルギーエンジニアリング事業部  
TEL 03-3275-6425

## 組織改正

本社企画管理部門組織のさらなる簡素化と、秘書、広報、総

務、法規、庶務の各機能にまたがる業務の運営効率化を目的と

して、秘書部および総務部を統合し、新「総務部」とする。

## 新日鉄コンサート

4月放送予定 毎週日曜日22:30~23:00 ニッポン放送

- 6日 プロミシングアーティストシリーズ第100回 シューベルト:3つのピアノ小品 D.946 小菅 優 (ピアノ)
- 13日 チャイコフスキーWINコンサート チャイコフスキー:瞑想曲二短調、悲しい歌 上原彩子(ピアノ) 川久保賜紀(バイオリン)ほか
- 20日 チャイコフスキーWINコンサート ショスタコーピッチ:ピアノソナタ第1番作品12ほか 上原彩子(ピアノ) 川久保賜紀(バイオリン)ほか
- 27日 弦楽器による室内楽の醍醐味 プラームス:弦楽六重奏曲1番 豊嶋泰嗣(やすし)と仲間たち

一部地域により、放送局・放送時間が異なる場合があります。

## 紀尾井ホール

4月主催共催公演情報から

- 20日 藤井久仁江をきく会  
三弦独奏「袖香炉」、箏曲合奏「楓の花」ほか

お問い合わせ・チケットのお申し込み先:  
紀尾井ホールチケットセンター  
03-3237-0061 受付10時~19時 日・祝休 URL  
<http://www.kioi-hall.or.jp>

## ニッテツスーパーフレーム工法を「やまがた住宅フェア2003」に出展、絵本も好評

新日鉄薄板営業部では、3月15・16日、「やまがた住宅フェア2003」(山形県主催)に出展し、新日鉄の「ニッテツスーパーフレーム工法」をPRした。「やまがた住宅フェア」は、今年20回目を迎える総合展示会で、新日鉄をはじめとするハウスメーカーなど合計60社が出展。今回は過去最高の3万人が来場し、

大盛況だった。新日鉄は壁パネルの模型やカタログを展示・配布し、家族連れに用意した子ども向けの学習絵本『みんなの地球の新モノ語り』もすべてなくなるなど、多数の来場者から好評を得た。

お問い合わせ先  
薄板営業部  
TEL03-3275-7801



## (財)クリーン・ジャパン・センターから経済産業大臣賞を受賞

広畑製鉄所では、(財)クリーン・ジャパン・センターが行う平成14年度「資源循環技術・システム表彰」において、最高賞である経済産業大臣賞を受賞した。廃タイヤを製鉄の原・燃料

として有効利用する技術を確立、従来にないタイヤリサイクルを実施していることが高く評価された。受賞者を代表して藤井所長は「この受賞を励みに新たな改善・開発を推進していきたい」と謝辞を述べた。

お問い合わせ先  
広畑製鉄所  
TEL 0792-36-1001



授賞式は3月11日に行われた

## 新日鉄化学株を完全子会社化

新日鉄および新日鉄化学株は、3月6日開催の各々の取締役会において、株式交換により新日鉄が新日鉄化学株を完全子会社

(新日鉄の100%子会社)とすることを決議し、株式交換覚書を締結した。正式には5月末までに株式交換契約を両社間で締結し、

本年6月下旬に開催予定の新日鉄化学株株主総会にて承認を得たうえで、本年7月29日を株式交換の日とする予定だ。

お問い合わせ先  
広報センター TEL 03-3275-5023  
新日鉄化学株 TEL 03-5759-2741

## 日鉄商事株が行う第三者割当増資(優先株式)の引受

新日鉄は、3月6日の取締役会において、新日鉄の関連会社である日鉄商事株が行う優先株式による50億円の第三者割当増資の引受を決定した。日鉄商事が財務基盤を一層強化し、引き続き競争力のある商社として事業を行っていくことは、新日鉄自

身の営業基盤の安定化にもつながると判断した。

日鉄商事株は、昨年営業力強化と財務体質の改善を柱とした抜本的経営基盤強化策を実施し、この一環として、固定資産等の含み損の一括前倒し処理、減資および新日鉄と三井物産株引受

による第三者割当増資を行い財務体質を改善してきた。その後、金融再生プログラムのもとで金融機関の不良債権処理が本格化し、貸倒れリスク、株価の下振れリスクが増大するなど経営環境が厳しさを増す中で、日鉄商事は、財務基盤を一層強化し経営の安定性を高

めることを目的として新日鉄に50億円の第三者割当増資の引受を要請、新日鉄が引受を決定したものの。

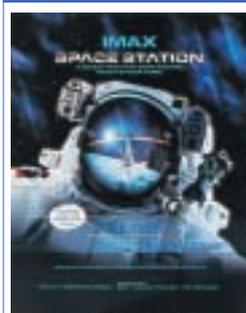
お問い合わせ先  
広報センター TEL 03-3275-5023  
日鉄商事株 TEL 03-5627-2905

## 新日鉄ソリューションズ株 社長交代

新日鉄ソリューションズ株では、2月24日の取締役会において、平成15年4月1日付をもって、右記のとおり、会長・社長の選任を行うことを決定した。

代表取締役会長 棚橋 康郎  
(現 代表取締役社長)(写真右)  
代表取締役社長 鈴木 繁  
(現 代表取締役副社長)(写真左)

お問い合わせ先  
新日鉄ソリューションズ株  
TEL 03-5117-4111



## スペースワールド通信

### “ハッピースプリングパーティ”開催中!

3月21日~5月5日

スペースワールドでは、春のスペシャルイベントを実施しています。4月29日の「ヴィッキーのバースデーパーティ」など、エンターテインメントが目白押し! 人気のシアターパビリオン「スターシェイカー」&「ギャラクシーシアター」では、新作ソフト『Glacier Land(氷の国)』『SPACE STATION』が登場します。お見逃しなく!

お問い合わせ先  
スペースワールド・インフォメーションセンター TEL093-672-3600  
URL <http://www.spaceworld.co.jp/>

	大人(12歳~64歳)	小人(4歳~小学生)
フリーパス	3,800円	2,800円

0~3歳・65歳以上の方は無料